

家の光

表紙の人

桃井 かおり さん

8月号読みどころ



『家の光』読者体験手記 **わたしを救った、あの言葉**

優秀作「悲しみを乗り越えて」

応募総数 162 編の中から選ばれた 6 編の入選作のうち、今月号では城塚雅子さん (JA 静岡市管内) の作品を掲載します。

妻と息子を亡くした舅と、夫を亡くした城塚さん。悲しみに人格が一変してしまった舅の振る舞いに苦しめられた城塚さんを救ったのは、友人の「悲しみを乗り越えろ」という言葉と、同じように女性ならではの苦労を経験している仲間たちとの出会いでした。

(P42~43)

すり鉢ひとつで
お手軽おかず

「ズッキーニの塩ナムル」や、「つぶしダイズのみそ汁」など、魅力あるすり鉢料理を、創作野菜料理家である宮本しばにさんに教わります。

する、おろす、たたく、つぶす、和えるができて、そのまま器にもなる便利なすり鉢で、手軽でおいしいおかずを作りましょう！

(P48~53)

〈新連載〉 (P195~201)

JA 自己改革

白熱講義 ①

龍谷大学
石田 正昭 教授

自分たちの地域に合った
JAの姿を考えよう

わが家の自給力アップ&庭仕事をもっと楽しく

家庭園芸

- ・加熱したさいの香りは食欲を増進 **ニンニク**
- ・煮るとおいしい **リーキ**
- ・夏中楽しめる華やかな大輪 **アメリカフヨウ**

(P195~201)

JA なるほど質問箱

JA 女性組織ってなに？

(P131~133)

募集

- 『家の光』読者体験手記 大募集 (P40)
- 美輪明宏の人生相談 (P44)
- わが家の実験 (P47)
- つながる ひろがる 絵手紙のわ (P67)
- 「あなたとわたしの縁側ティータイム」 (P151)
- 「子どもの目」企画 (P151)
- クロスワードパズル (P154)
- 家の光読者文芸 (P155)
- 『家の光』読者アンケート (P157)
- 第8回 食農教育紙芝居コンクール (P161)
- 「家庭園芸」あなたの悩みを教えてください (P199)

JA全国女性組織協議会
新会長の川井 由紀さんの
インタビューは、
P146~147に掲載！

「家の光メールマガジン」
配信を始めました

hikari_mm@q.bmv.jp までメールを
お送りいただくと、自動で配信の登録
ができます。



伝えよう
あの戦争と
女たちの物語

〈特集〉

太平洋戦争の終結から七十二年がたち、戦争体験者の話を直接聞く機会が少なくなっています。戦地に赴いた男性も、銃後の守りをするようになった女性も、それぞれに過酷な運命に立ち向かいました。これからは、戦争を知らない世代が次の世代にその物語を伝えていかなければなりません。この特集をきっかけに、夏休みに家族で戦争を知り、平和について考える時間をつくりませんか？

(P16~33)

エッセイ
おむすびと
わたし

「日本のおにぎり史」
東海林 さだお

昔話のおにぎりから、コンビニおにぎりまで、日本のおにぎりの歴史を考えたとき、その転換点はどこにあるのか——。東海さだおさんはおにぎり史のポイントは真心にあると考えました。

あなたにも、おむすびにまつわるエピソードはありませんか？『家の光』9月号では、女性組織学習実践運動として「ニコ・ニコおむすび大作戦」に取り組みます。「おむすびとわたし」のテーマで読者体験手記を募集しておりますので、ぜひご応募ください！

(P38~40)

農ライフのすすめ

おいしい&収量アップ

野菜の夏ばて対策



これからの時季、暑さで元気がなくなるのは人間も野菜も同じです。ストレスの少ない生活環境を整え、高品質、長期の収穫につなげたいところ。

8月号の農ライフのすすめでは、夏野菜を中心にまとめた作物ごとの夏ばて対策表など、わかりやすく方法を紹介します。夏ばて対策のコツをつかんで、おいしい作物を、たくさん、長く収穫しましょう！

(P78~83)

今こそ協同組合の

底力

わたしたちには
将来の世代へ引き継ぐ
責任があります

宮崎県 西諸地区森林組合

代表理事組合長 平 奈緒美さん

日本の林業には価格低迷や担い手不足など課題が山積しています。第一次産業の再生には、農業や林業の役割や魅力を知ってもらうための取り組みや、新たな価値の創造が求められます。

こうした状況の中で将来の世代にむけて協同組合が果たすべき役割や、森林組合での取り組みについて、宮崎県の女性組合長にお話をうかがいます。

(P100~101)